申立書

令和　　　年　　　月　　　日

白河市長　殿

所有者　住　所

　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　㊞

　このたび、私が新築または取得した下記の家屋は、現在未入居の状態にありますが、自己の居住の用に供するもので相違ありません。

記

１．家屋の表示　　所在地

　　　　　　　　　家屋番号

２．入居予定日　　令和　　　年　　　月　　　日

３．現在の家屋の処分方法等

　　ア　売却（現在の家屋の売買契約書等、売買を証する書類を添付）

　　イ　賃貸（現在の家屋の賃貸契約書等、賃貸を証する書類を添付）

　　ウ　貸家（現在の家屋の賃貸契約書等、自己所有家屋でないことを証する書類を添付）

　　エ　その他（　　　　　　　　　　　　　　　）

４．入居が登記の後になる理由

　　ア　抵当権設定を急ぐため

　　イ　病気等のため

　　ウ　前住人が未転出のため

　　エ　その他（　　　　　　　　　　　　　　　）

　なお、証明書の交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には、証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議はありません。